

株式会社カネカ測量設計コンサルタント

代表取締役 元松 敏郎

◆本社所在地

〒869-0502 宇城市松橋町松橋470番地2

TEL 0964-33-1218 FAX 0964-33-0510

E-mail kaneka@cello.ocn.ne.jp

資本金 千円	社員総数 人	技術系社員数 人	事務系社員数 人	直前2年の平均実績額 千円	創業年月	昭和50年2月									
5,000	10	8	2	25,144	創業年数	51年									
登録業名		登録番号		登録業名		登録番号									
測量業者		第(12)-7103号		地質調査業者											
建設コンサルタント				建築士事務所											
補償コンサルタント				不動産鑑定業者											
営業種目															
測量		登録	希望	建設コンサルタント		技術士	RCCM	希望							
測量一般		○	○	総合技術管理				○							
地図の調整				土質及び基礎			○	○							
航空測量				鋼構造物及びコンクリート				○							
補償コンサルタント		登録	希望	河川・砂防及び海岸・海洋				○							
土地調査部門			○	道			○	○							
土地評価部門				トンネル				○							
物件部門				下水道				○							
機械工作物部門				上水道及び工業用水道				○							
営業補償・特殊補償部門				造園											
事業損失部門				都市計画及び地方計画				○							
補償関連部門			○	港湾及び空港				○							
総合補償部門				農業土木				○							
不動産鑑定業者				森林土木				○							
建築関係建設コンサルタント				電力土木											
地質調査業者		技術士	RCCM	希望	施工計画、施工設備及び積算			○							
地質調査部門					建設環境			○							
その他地質関係設計					その他土木関係設計			○							
資格取得者状況															
資格		資格取得者数(延人数)			資格		資格取得者数(延人数)								
測量		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計	建設コンサルタント		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計
測量士								博士(工学)							
測量士補								技術士							
土地区画整理士								技術士補					1		1
土地家屋調査士								RCCM(道路)					1		1
地籍調査監理技術者								RCCM(土質及び基礎)					1		1
地籍主任調査員								一級土木施工管理技士							
								二級土木施工管理技士							
資格		資格取得者数(延人数)			資格		資格取得者数(延人数)								
補償コンサルタント		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計	下水道一種							
補償業務管理士								下水道二種						1	1
土地改良補償業務管理者								配管設計講習会修了者							
公共用地取得事務経験者								一級造園施工管理技士							
								二級造園施工管理技士							
								コンクリート診断士							
								コンクリート技士							
資格		資格取得者数(延人数)			資格		資格取得者数(延人数)								
不動産鑑定業者		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計	農業土木技術管理士					1		
不動産鑑定士								農業用ため池管理保全技士						1	1
								無人航空機操縦士(二等)							2
								橋梁技術研修修了者					2		2
								熊本県施工管理研修修了者					1	3	4
資格		資格取得者数(延人数)			資格		資格取得者数(延人数)								
建築関係建設コンサルタント		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計	地質調査業者		大卒	短大	大卒	専門卒	高卒	計
一級建築士								技術士							
二級建築士								地質調査技士							
								登録規定3条該当技術管理者							
								登録規定3条該当現場管理者							
ISO認証	9001	取得	平成	年	月	営業機器	トータルステーション、電子平板機など								
会社アピール															
弊社は専門家として、技術への積極的な参加や高度な技術力の確保と向上、優れた人格の形成など、自己研鑽に励みつつ提供するサービスの向上に努めます。															